

2019年（平成31年）3月期 第2四半期決算説明会

（2018年4月1日～2018年9月30日）

 澁澤倉庫株式会社

2018年11月15日

目次

	ページ
I. 平成31年3月期第2四半期の概要	
I-1. 連結経営成績	3
I-2. 個別経営成績	4
I-3. 事業セグメント別営業収益	5
I-4. 事業セグメント別営業利益	6
I-5. 連結経営成績（決算のポイント）	7
I-6. 連結財政状態	8
I-7. 連結貸借対照表	9
I-8. 連結キャッシュ・フローの状況	11
II. 平成31年3月期の業績予想	
II-1. 連結業績予想	12
II-2. 事業セグメント別営業収益予想	13
II-3. 平成31年3月期業績予想のポイント	14
III. 平成31年3月期の取組み	16
IV. 当期の設備投資の状況	18
V. 配当の状況	19

I - 1. 連結経営成績

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比	
			金額	比率
営業収益	31,689	32,308	618	2.0%
営業利益	1,732	1,843	111	6.4%
営業外損益	23	134	111	—
経常利益	1,755	1,978	222	12.7%
特別損益	77	—	▲77	—
法人税等	627	639	12	—
非支配株主に帰属する 四半期純利益	36	28	▲8	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,169	1,311	141	12.1%

❖ 滋澤倉庫株式会社

3

I - 2. 個別経営成績

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比	
			金額	比率
営業収益	27,813	28,181	367	1.3%
営業利益	1,612	1,739	127	7.9%
営業外損益	89	121	32	—
経常利益	1,702	1,861	159	9.4%
特別損益	—	—	—	—
法人税等	548	590	42	—
四半期純利益	1,154	1,271	117	10.2%

❖ 滋澤倉庫株式会社

4

I-3. 事業セグメント別営業収益

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比	
			金額	比率
物流事業	28,880	29,416	536	1.9%
倉庫業務	6,852	7,131	278	4.1%
港湾運送業務	3,212	3,026	▲186	▲5.8%
陸上運送業務	15,473	15,943	470	3.0%
国際輸送業務	2,271	2,226	▲44	▲2.0%
その他の物流業務	1,070	1,089	18	1.8%
不動産事業	2,850	2,948	97	3.4%
計	31,731	32,364	633	2.0%
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	▲41	▲56	▲14	—
連結営業収益	31,689	32,308	618	2.0%

❖ 滋澤倉庫株式会社

5

I-4. 事業セグメント別営業利益

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比	
			金額	比率
物流事業	1,325	1,325	▲0	▲0.0%
不動産事業	1,406	1,523	116	8.3%
計	2,731	2,848	116	4.3%
調整額	▲999	▲1,004	▲5	—
連結営業利益	1,732	1,843	111	6.4%
営業利益率	5.5%	5.7%	0.2ポイント	—

❖ 滋澤倉庫株式会社

6

I-5. 連結経営成績(決算のポイント)

(単位：百万円)

前年同期比	営業収益	増減割合	営業利益	増減割合
物流事業	+536	+1.9%	▲0	▲0.0%
不動産事業	+97	+3.4%	+116	+8.3%
全体	+618	+2.0%	+111	+6.4%

▶ 物流事業

- ①飲料・食品・電気機器を主とした流通加工業務等の倉庫業務取扱い増加
- ②消費財や電気機器を主とした陸運業務の取扱い増加
- ③船内荷役業務や前期好調であった航空輸入業務の取扱い減少
- ④取扱い貨物増加に伴う運送関連費用など作業費が増加し、営業利益は前年同期並み

▶ 不動産事業

- ①施設賃貸フル稼働、一部施設の賃料改定により増収
- ②減価償却費、保守管理費等の費用減もあり増益

I-6. 連結財政状態

(単位：百万円)

	前期末	当四半期末	前期末比
総資産	96,657	95,461	▲1,195
負債	53,712	51,569	▲2,143
純資産	42,944	43,891	947
(うち非支配株主持分)	(981)	(994)	(12)
自己資本比率	43.4%	44.9%	1.5ポイント
1株当たり純資産	2,759.81円	2,821.28円	61.47円

I-7. 連結貸借対照表①

(単位：百万円)

	前期末	当四半期末	前期末比
流動資産	27,651	26,742	▲909
現金及び預金	9,853	8,420	▲1,432
受取手形及び取引先未収金	12,031	12,184	152
固定資産	69,005	68,648	▲356
有形固定資産	49,960	49,648	▲311
建物及び構築物(純額)	30,228	29,421	▲807
その他(純額)	2,031	2,527	495
無形固定資産	2,291	2,157	▲133
投資その他の資産	16,753	16,841	88
投資有価証券	14,707	14,733	25
繰延資産	0	70	70
資産合計	96,657	95,461	▲1,195

I-7. 連結貸借対照表②

(単位：百万円)

	前期末	当四半期末	前期末比
流動負債	24,488	14,183	▲10,305
短期借入金	8,843	5,778	▲3,064
1年以内償還予定の社債	7,000	—	▲7,000
固定負債	29,223	37,386	8,162
社債	—	10,000	10,000
長期借入金	20,677	18,817	▲1,860
負債合計	53,712	51,569	▲2,143
株主資本合計	37,592	38,561	969
利益剰余金	24,086	25,055	969
その他の包括利益累計額	4,369	4,335	▲34
その他有価証券評価差額金	4,859	4,882	23
非支配株主持分	981	994	12
純資産合計	42,944	43,891	947
負債純資産合計	96,657	95,461	▲1,195

I-8. 連結キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比
営業活動によるCF	1,131	2,006	875
(内、減価償却費)	(1,415)	(1,422)	(6)
投資活動によるCF	▲1,674	▲1,060	613
財務活動によるCF	▲1,815	▲2,370	▲555
現金及び現金同等物の 四半期末残高	7,614	10,386	2,771

II-1. 平成31年3月期の連結業績予想

(単位：百万円)

	前期実績	上半期 (1Q・2Q) 実績	下半期 (3Q・4Q) 予想	当期予想	前期比	
					金額	比率
営業収益	63,286	32,308	31,191	63,500	213	0.3%
営業利益	3,353	1,843	1,556	3,400	46	1.4%
経常利益	2,498	1,978	1,521	3,500	1,001	40.1%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,606	1,311	778	2,090	483	30.1%

Ⅱ-2. 事業セグメント別営業収益予想

(単位：百万円)

	前期実績	上半期 (1Q・2Q) 実績	下半期 (3Q・4Q) 予想	当期予想	前期比	
					金額	比率
物流事業	57,680	29,416	28,273	57,690	9	0.0%
倉庫業務	13,833	7,131	6,728	13,860	26	0.2%
港湾運送業務	6,313	3,026	3,043	6,070	▲243	▲3.8%
陸上運送業務	30,778	15,943	15,036	30,980	201	0.7%
国際輸送業務	4,566	2,226	2,353	4,580	13	0.3%
その他の物流業務	2,188	1,089	1,110	2,200	11	0.5%
不動産事業	5,685	2,948	2,861	5,810	124	2.2%
計	63,365	32,364	31,135	63,500	134	0.2%
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	▲79	▲56	56	—	79	—
連結営業収益	63,286	32,308	31,191	63,500	213	0.3%

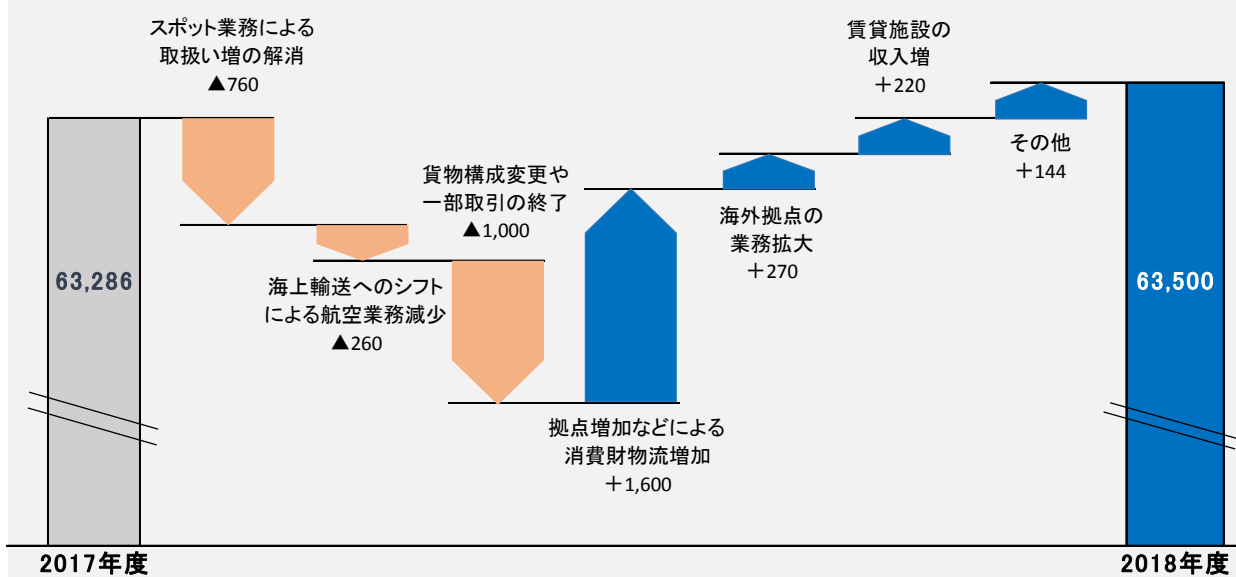
❖ 滋澤倉庫株式会社

13

Ⅱ-3. 平成31年3月期 業績予想のポイント

<営業収益 予想の主な要因>

(単位：百万円)



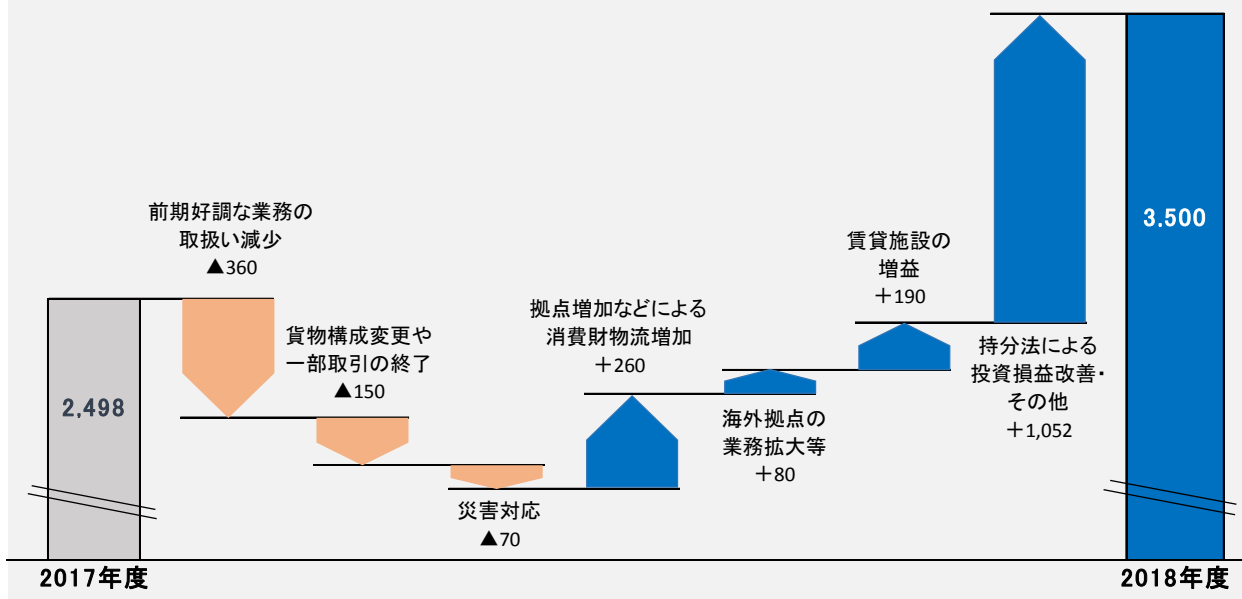
❖ 滋澤倉庫株式会社

14

Ⅱ-3. 平成31年3月期 業績予想のポイント

＜経常利益 予想の主な要因＞

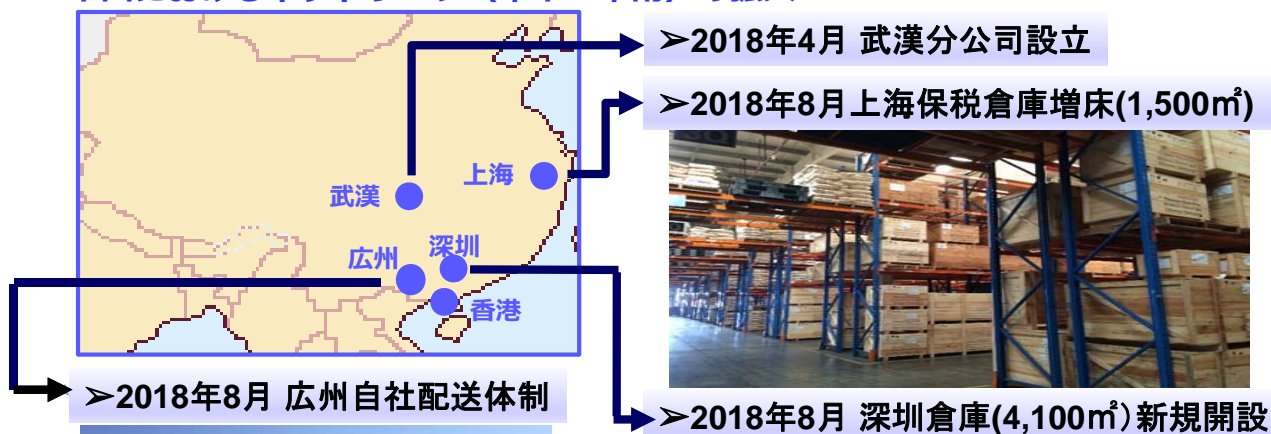
(単位：百万円)



Ⅲ. 平成31年3月期の取組み

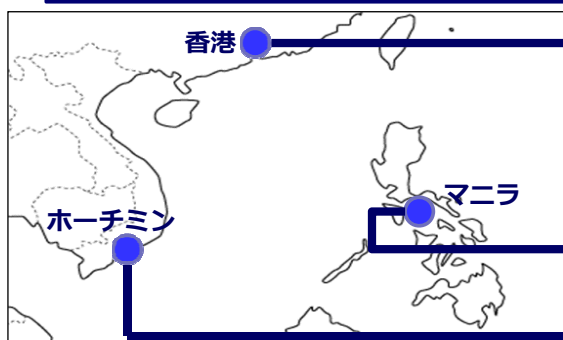
① 海外事業拡大に向けた拠点拡充

中国におけるネットワーク（華中⇔華南）の拡大



Ⅲ. 平成31年3月期の取組み

② 海外物流事業の基盤強化



香港における事業拡大

- 非鉄製品や紙製品を中心とした倉庫保管貨物の取り扱い増加
- 飲料の運送業務取り扱い開始

フィリピンにおける事業拡大

- マニラ駐在員事務所の現地法人化を推進中

ベトナムにおける事業拡大

- 自動車部品を中心としたフォーワーディング貨物の取り扱い増加

海外物流事業売上高



Ⅳ. 当期の設備投資の状況（資金ベース）

（単位：百万円）

	当第2四半期実績	当期見込
オフィスビル関係改修工事他	379	710
その他設備改修工事他	106	210
荷役設備・機器等購入	49	80
物流システム開発・改修等	208	330
連結子会社 車両購入等	284	470
合計	1,026	1,800

V. 配当の状況

(単位：円)

		中間配当	期末配当	年間配当	配当性向 (連結)
平成30年3月期	実績	4.50 (22.50)	22.50	— (45.00)	42.6%
平成31年3月期	予定	23.00			
	予想		23.00	46.00	33.5%

- 平成29年10月1日付で単元株式数の変更（1,000株⇒100株）および株式併合（5株⇒1株）を実施
- 株主還元方針
- ◆ 安定配当
- ◆ 配当性向は特殊要因を除く親会社株主に帰属する当期純利益の30%を目安

(追加資料) 決算説明会Q&A

2018年11月15日の決算説明会における質疑応答の内容は以下の通りです。

質問1：拠点の増加などに取組んでいるが、昨今の人手不足のなかで、作業人員の確保や、人件費などのコスト増加について、どう対策しているか。

回答1：作業員やトラック乗務員などは、協力会社に依頼するだけでなく、子会社で直接雇用するなど、独自に作業員確保のルートを開拓しています。また、新たな拠点を検討する際には、人材確保が可能な立地条件であるかを考慮しています。
 人員コストは上昇基調にありますので、適正な範囲において、お客様に料金の値上げやサービス条件の改善を求めています。また、その他にも、シフト勤務や機械化など効率化を進めています。
 これらの対策によりコスト増の吸収を行っております。

(追加資料) 決算説明会Q&A

質問 2 : 航空業務において、前年同期比で取扱いが減少した要因は何か。また減収額はどの程度か。

回答 2 : 航空業務では、前年同期比で輸入貨物の取扱いが減っています。前期は電子たばこなどの需要増により輸入航空貨物が増加しましたが今期は需給のバランスが取れ、海上貨物にシフトされたことが主な要因です。これは前年同期比約3億円の減収要因（航空業務全体では前年同期比約2億円の減収）となっております。

以 上

本日は当社の決算説明会にご出席賜り
ありがとうございました。

今後とも投資家様との対話を深め、
企業価値の向上につとめてまいりますので、
よろしくご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は経済情勢、経営環境の変化等により異なる可能性があります。

IRに関するお問合せ先 : 担当 : 総合企画部 佐川 博章
電話 : (03) 5646-7263
E-Mail : sagawa-hiroaki@shibusawa.co.jp

2019年（平成31年）3月期 第2四半期決算説明会

補 足 資 料

（業界の状況）

- ① 普通倉庫21社統計に見る倉庫業界（21社 月末保管残高）
- ② 普通倉庫21社統計に見る倉庫業界（21社 入庫高）
- ③ 燃料油価格の推移（軽油店頭現金価格 全国平均）
- ④ 東京と大阪・名古屋のビジネス地区の平均空室率の比較
- ⑤ 東京ビジネス地区 平均賃料（坪当たり）の変化

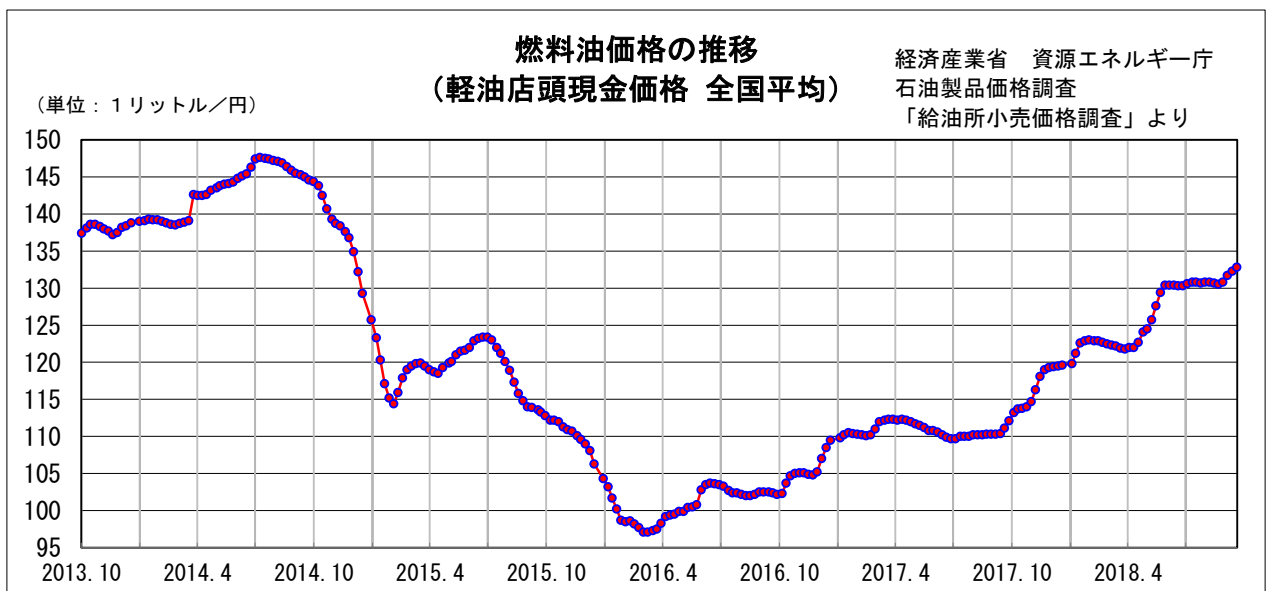
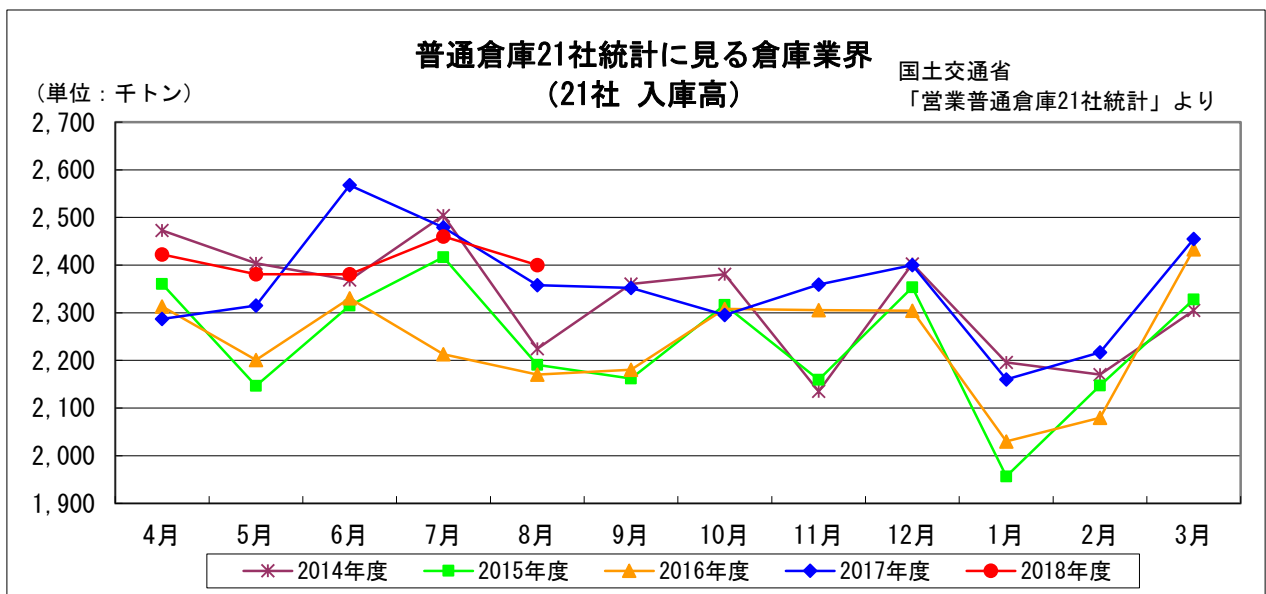
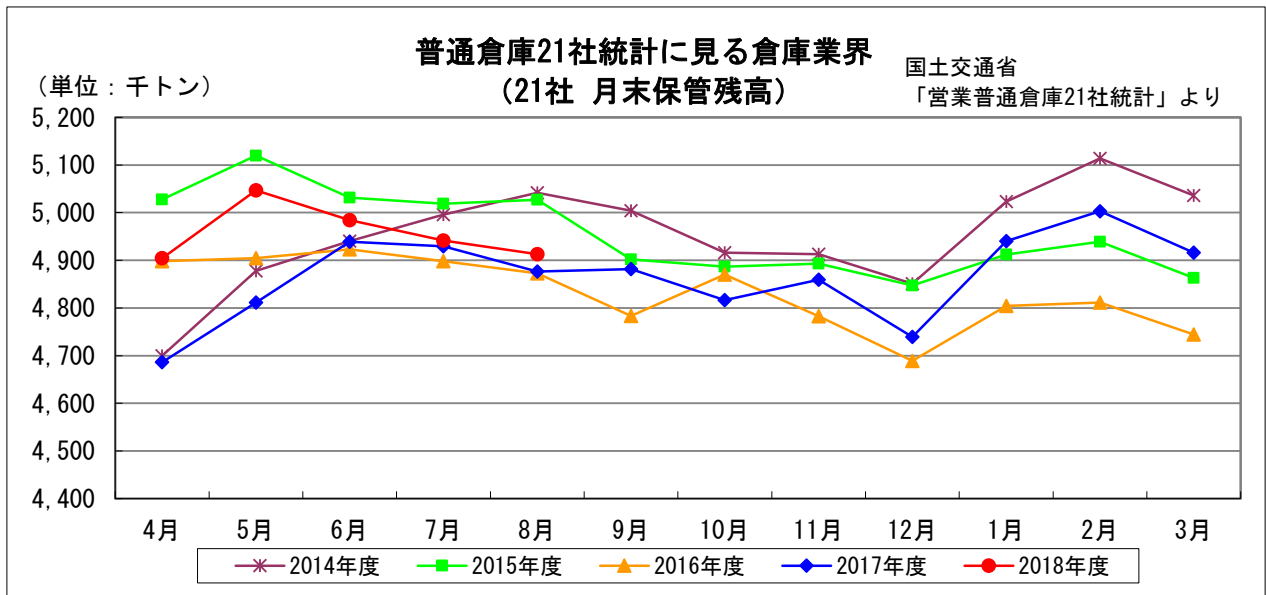
（当社グループの状況）

- ⑥ 入庫高・出庫高合計 推移表
- ⑦ 保管残高合計 推移表
- ⑧ 港湾運送取扱量 推移表
- ⑨ 輸出入海貨取扱量 推移表
- ⑩ 航空貨物 輸出屯数 推移表
- ⑪ 航空貨物 輸入件数 推移表
- ⑫ 事業セグメント別 営業収益推移表
- ⑬ 事業セグメント別 構成比
- ⑭ 物流事業セグメント別 営業収益推移表

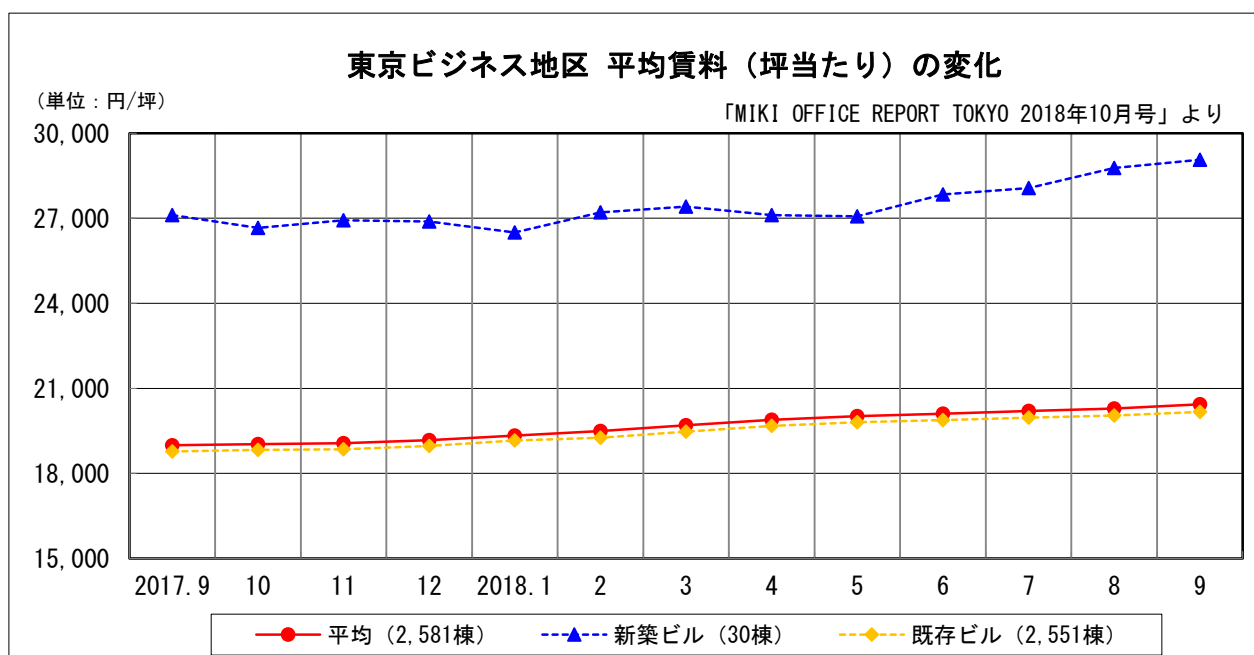
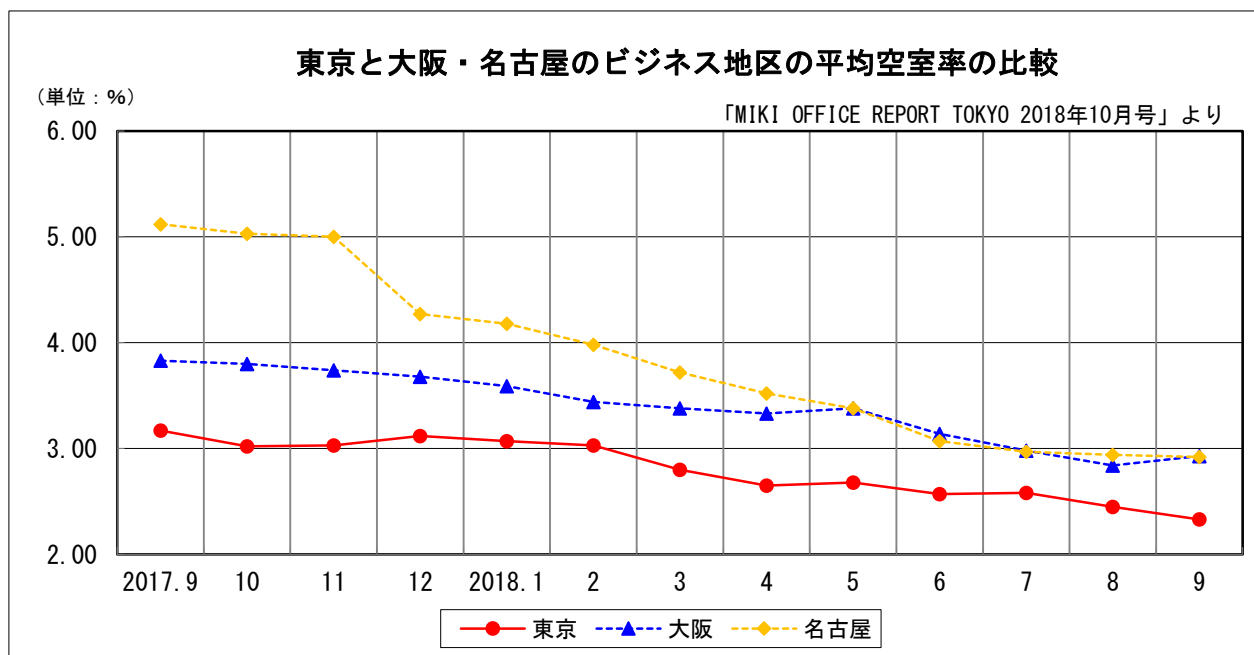


澁澤倉庫株式会社

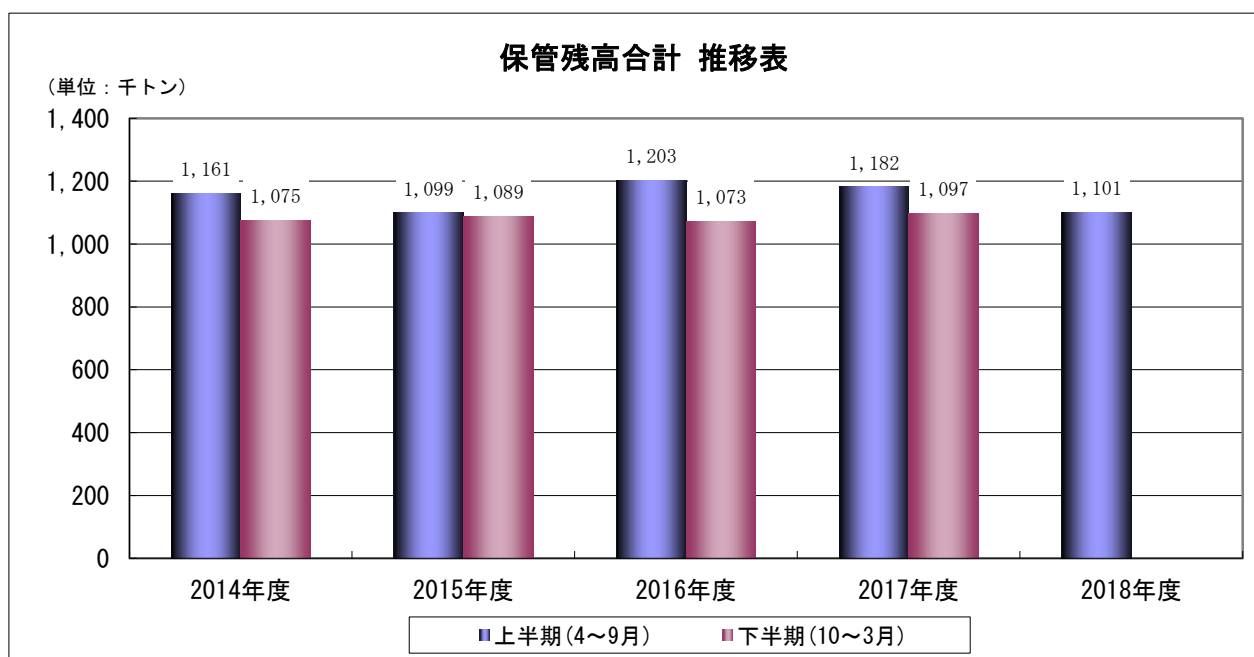
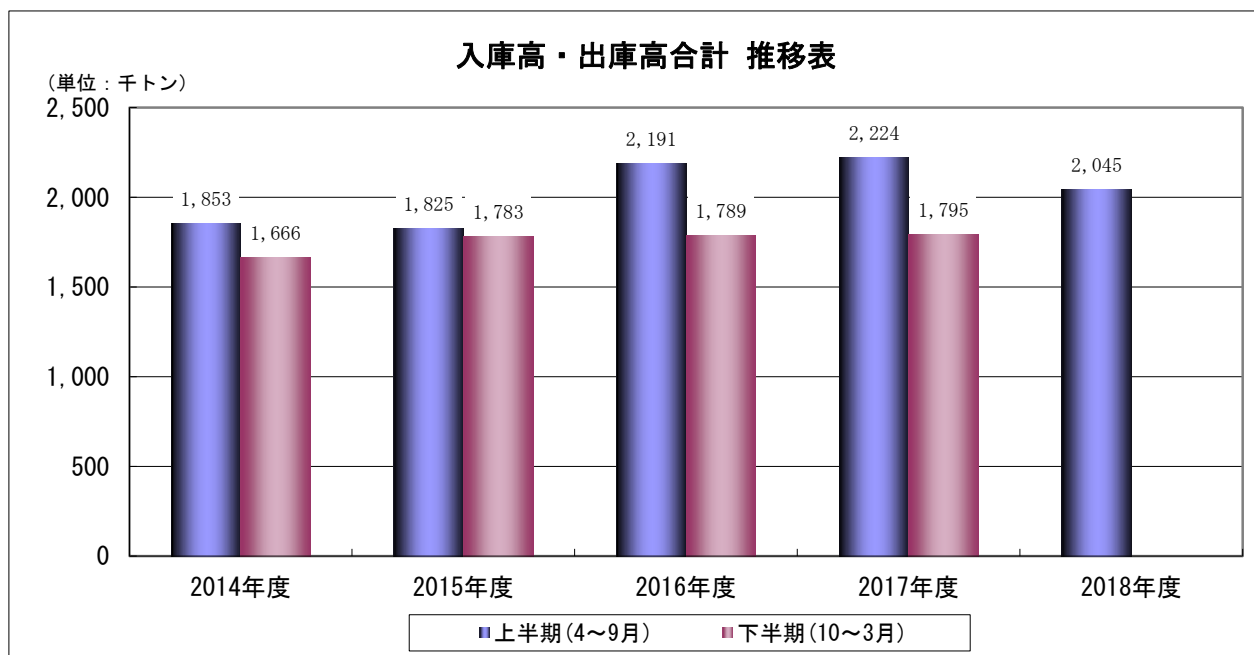
2019年（平成31年）3月期 第2四半期決算説明会 補足資料



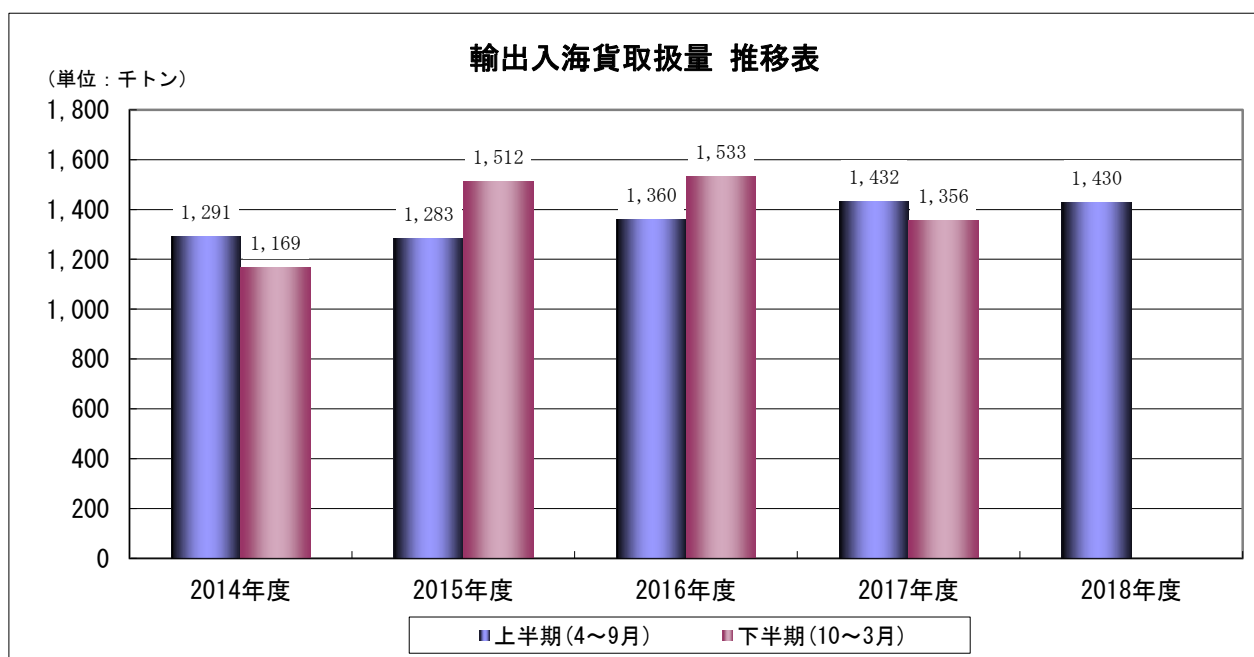
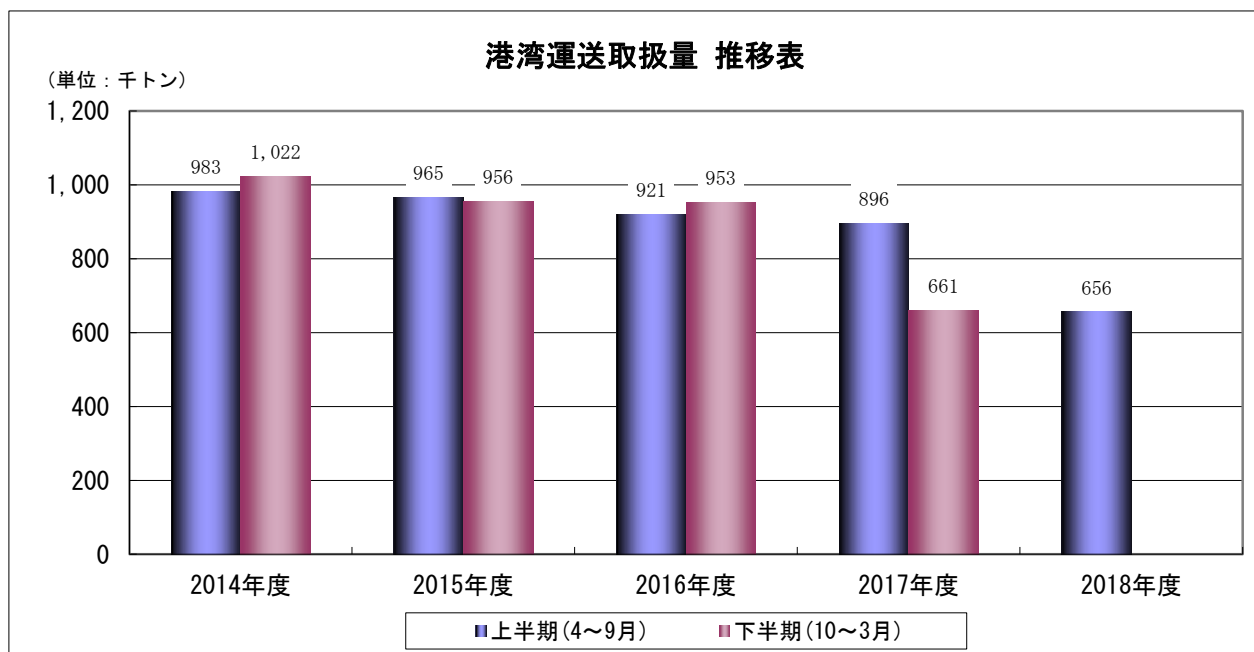
2019年（平成31年）3月期 第2四半期決算説明会 補足資料



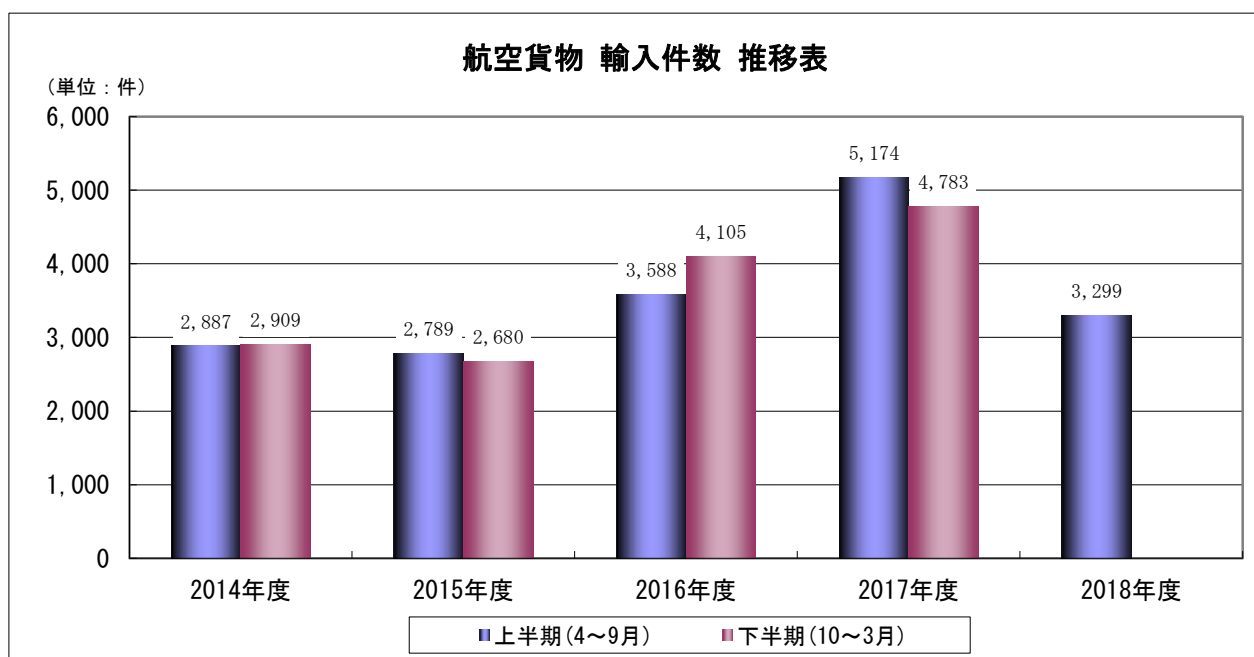
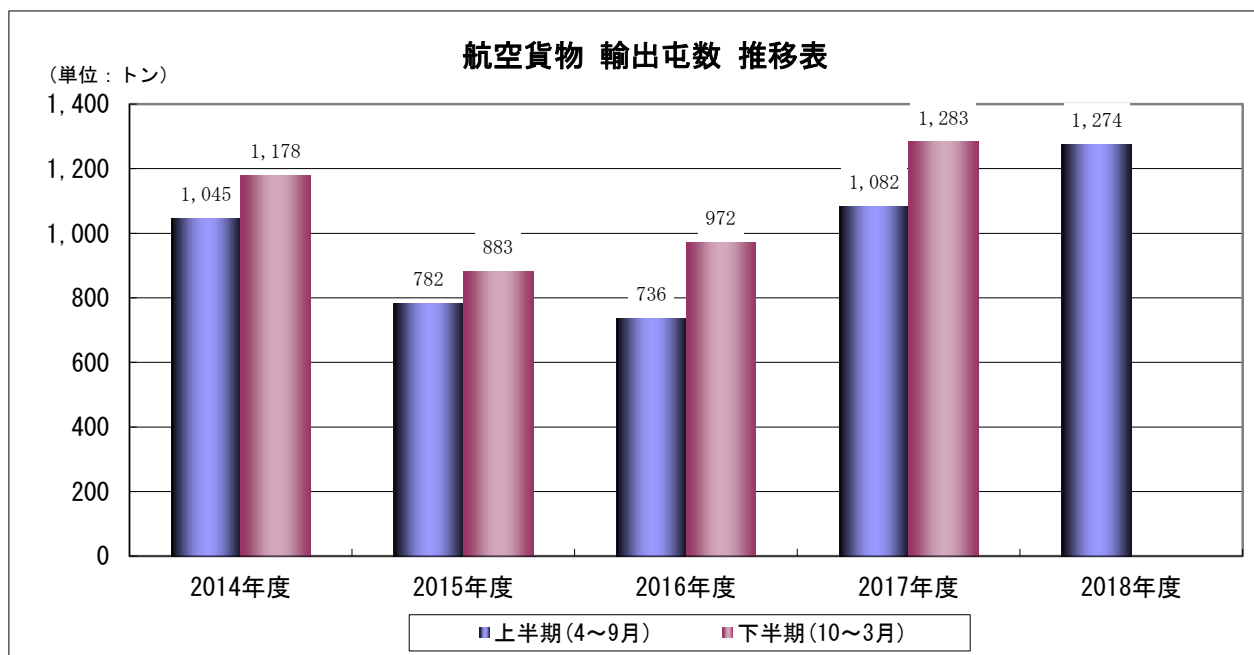
2019年（平成31年）3月期 第2四半期決算説明会 補足資料



2019年（平成31年）3月期 第2四半期決算説明会 補足資料



2019年（平成31年）3月期 第2四半期決算説明会 補足資料

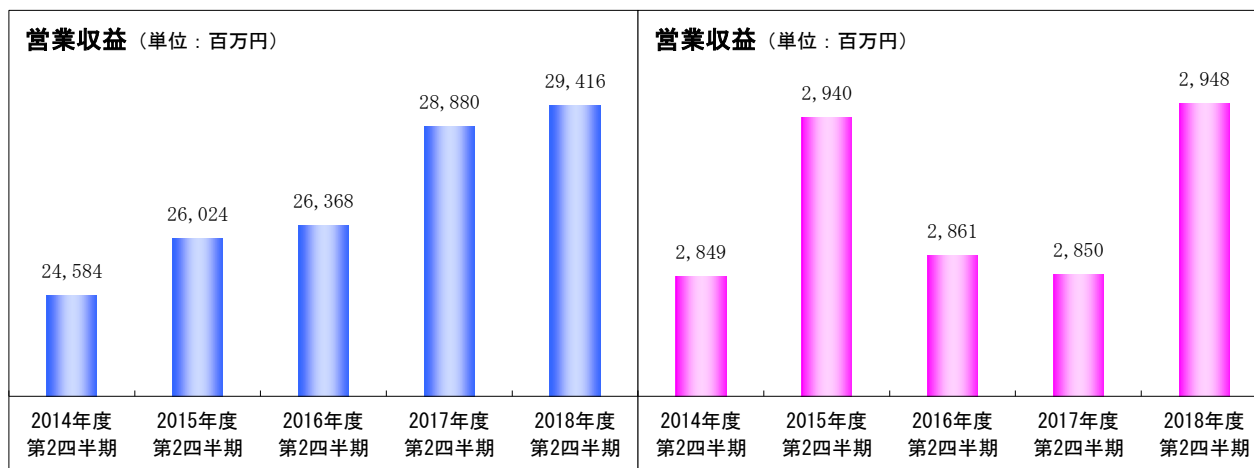


2019年（平成31年）3月期 第2四半期決算説明会 補足資料

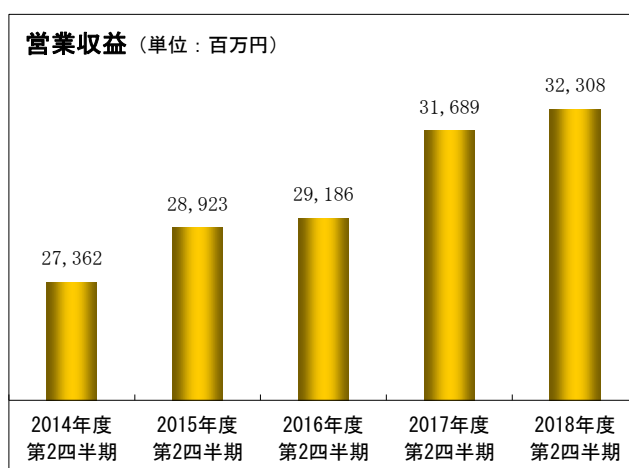
【事業セグメント別 営業収益推移表】

物流事業

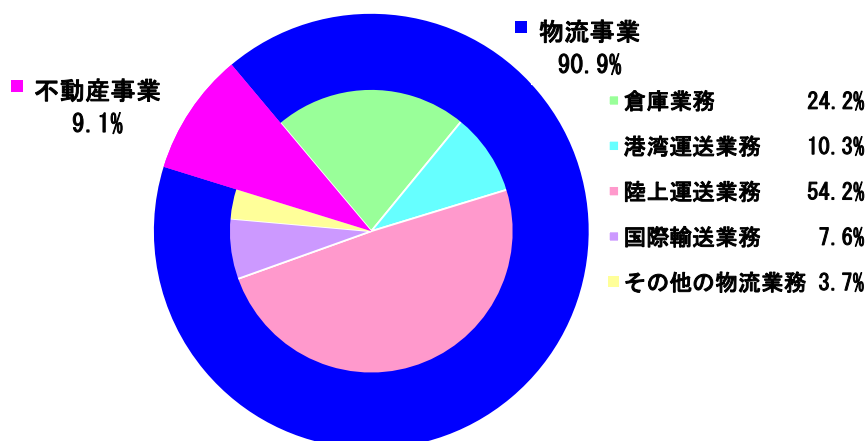
不動産事業



合計



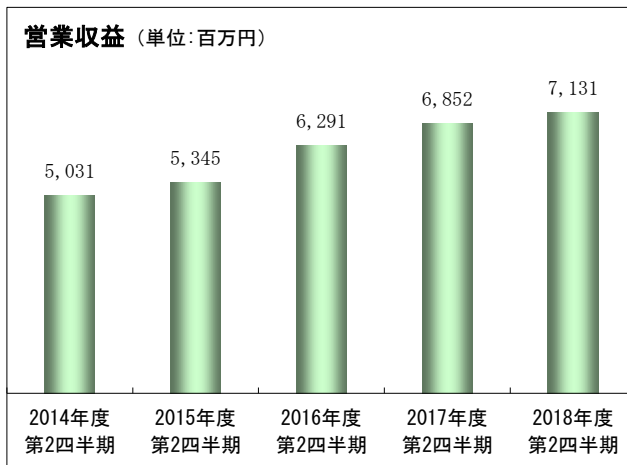
【事業セグメント別構成比】



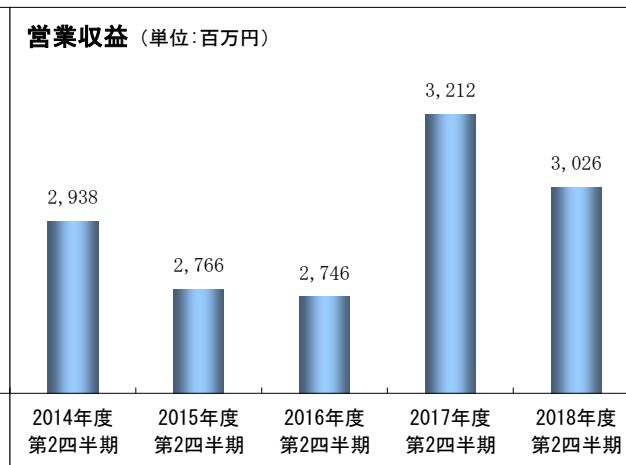
2019年（平成31年）3月期 第2四半期決算説明会 補足資料

【物流事業セグメント別 営業収益推移表】

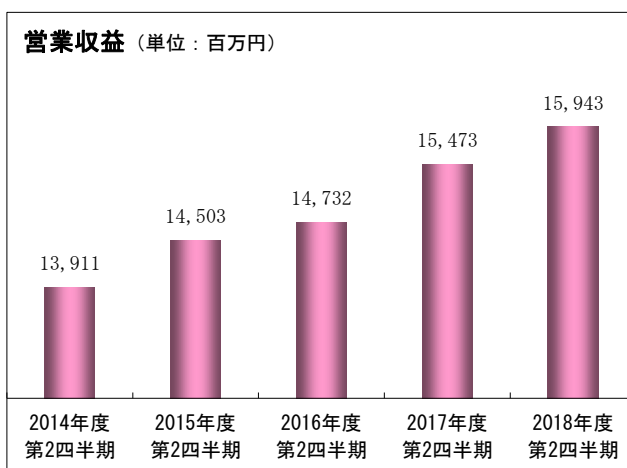
倉庫業務



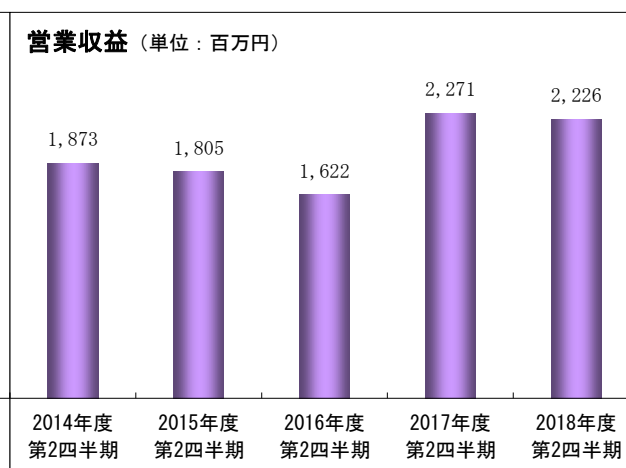
港湾運送業務



陸上運送業務



国際輸送業務



その他の物流業務

